

プログラム

- ♪ 三木たかし: アンパンマンマーチ
- ♪ スッペ: 軽騎兵序曲 (カット版)
- ♪ ルロイ・アンダーソン: ワルツィングキャット
- ♪ 楽器紹介
- ♪ ビゼー: カルメン前奏曲
- ♪ しゅうさえこ: あいうえおにぎり
- ♪ ベートーヴェン: 交響曲第7番第1楽章 (カット版)
- ♪ ジミー・ドッド: ミッキーマウスマーチ
- ♪ グリーク: ペールギュントより「朝」



東京21世紀管弦楽団

音楽を通して、多くの人達と手を携え、今までの固定観念にとらわれない新しい時代の「楽しいオーケストラ」を目指して演奏活動を進めて行くプロフェッショナルなオーケストラとして2019年に設立。浮ヶ谷孝夫(ブランデンブルグ国立管弦楽団フランクフルト首席客演指揮者)を音楽監督に迎え、定期演奏会では、ベートーヴェン、ブラームス、ブルックナー、シューベルトといった重厚なドイツ音楽で圧倒的な成功を収めている。また、青少年のための音楽鑑賞会の依頼公演に出演するほか、教育的活動にも積極的参加し、多彩で幅広い音楽活動を展開している。クラシック音楽を広く普及させる自主公演、定期公演は東京芸術劇場を拠点とし、紀尾井ホール、サントリーホール、東京オペラシティコンサートホールなど都内の主要なホールで活動をしている。2019年オスカー新人賞を受賞したテノールのステファン・ポップ、オペラ界のビッグスター、ファン・ディエゴ・フロレス、ヴィットリオ・グリゴロとの共演。2021年、オペラシティにて行われたベートーヴェン「第九」は、満席の聴衆を魅了し大成功を収めた。2022年6月、第18回ショパン国際コンクール第3位入賞のマルティン・ガルシア・ガルシアとの協奏曲の夕べ、同年8月東京国際フォーラムホールAでのミュージカル「ラ・ラ・ランド」6回公演、11月オーチャードホールで「BBC PROMS」に出演し好評を博した。12月東京芸術劇場にて「第九」公演は多くの聴衆から高く評価された。2023年1月「ホセ・カレーラス&プラシド・ドミンゴ」コンサートに出演し好評を博した。5月、4年ぶりに開催された「ラ・フォル・ジュルネ・TOKYO 2023」に出演。活動の場を広げている。

指揮者 辻 博之

辻博之は東京藝術大学音楽学部声楽科在学中から、オペラ指揮者としての研鑽を積み、2017年オーケストラ・アンサンブル金沢定期公演にデビュー。その後も、九州交響楽団、兵庫芸術文化センター管弦楽団、読売日本交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、札幌交響楽団、東京21世紀管弦楽団、The Orchestra Japanと共演を重ねる気鋭の指揮者である。2021年には東京芸術劇場シアターオペラ、團伊玖磨「夕鶴」を指揮し、「音楽現代」誌に「活躍を期待する指揮者」として取り上げられる。また、新国立劇場オペラ研修所公演「悩める劇場支配人」はイギリス「オペラ」誌上で「優雅かつ的確な細やかさで、チマローザの音楽に脈々と流れる歓喜を引き出した」と評され、オペラ指揮者としての頭角を表している。舞台作品への劇音楽の作曲や、クラシック以外のアーティストとの共演、ディズニー・オン・クラシック等、垣根の無い音楽活動も積極的に行う他、幼児や子供との音楽活動に力を注ぎ、千葉県文化振興財団との幼稚園出張コンサートは10年で100公演以上を数える。楽しいお話を交えた家族で楽しむコンサート、赤ちゃんと一緒に参加できる合唱団等、〈音楽を未来に繋げる〉活動も積極的に行なっている。



© 渡津和典



ルネこだいら (小平市民文化会館)

〒187-0041 東京都小平市美園町1-8-5
TEL 042-345-5111 FAX 042-345-9951

最寄りの交通機関

■電車

西武新橋線「小平駅」下車、南口から徒歩3分

■バス

西武バス・銀河鉄道バス「小平駅南口」下車、徒歩3分

・(西武バス・武20)武蔵小金井駅～小平駅南口

・(西武バス・寺61)国分寺駅北口～小平駅南口

・(銀河鉄道バス)国分寺駅北口～小平駅南口

小平市コミュニティバス(にじバス)「ルネこだいら」下車